平成２４年度事業計画・予算を承認

国保診療施設協議会総会・研修会

平成２４年度の府国保診療施設協議会総会・研修会は６月２日、７施設から２３名が出席し府連合会で開催された。

総会では赤木重典府国保診療施設協議会副会長の挨拶のあと、事務局より平成２３年度事業報告・決算、平成２４年度事業計画案・予算案の説明があり、すべて原案通り承認、可決した。

引き続き研修会が行われ、京都府立医科大学附属病院救急医療部長の太田凡氏が「総合診療医の役割は？～救急医療を切り口として～」と題して講演を行った。医療の専門化がすすんでいる現在、救急医療の現場こそ総合診療医が必要であるという内容に参加者は熱心に聞き入っていた。